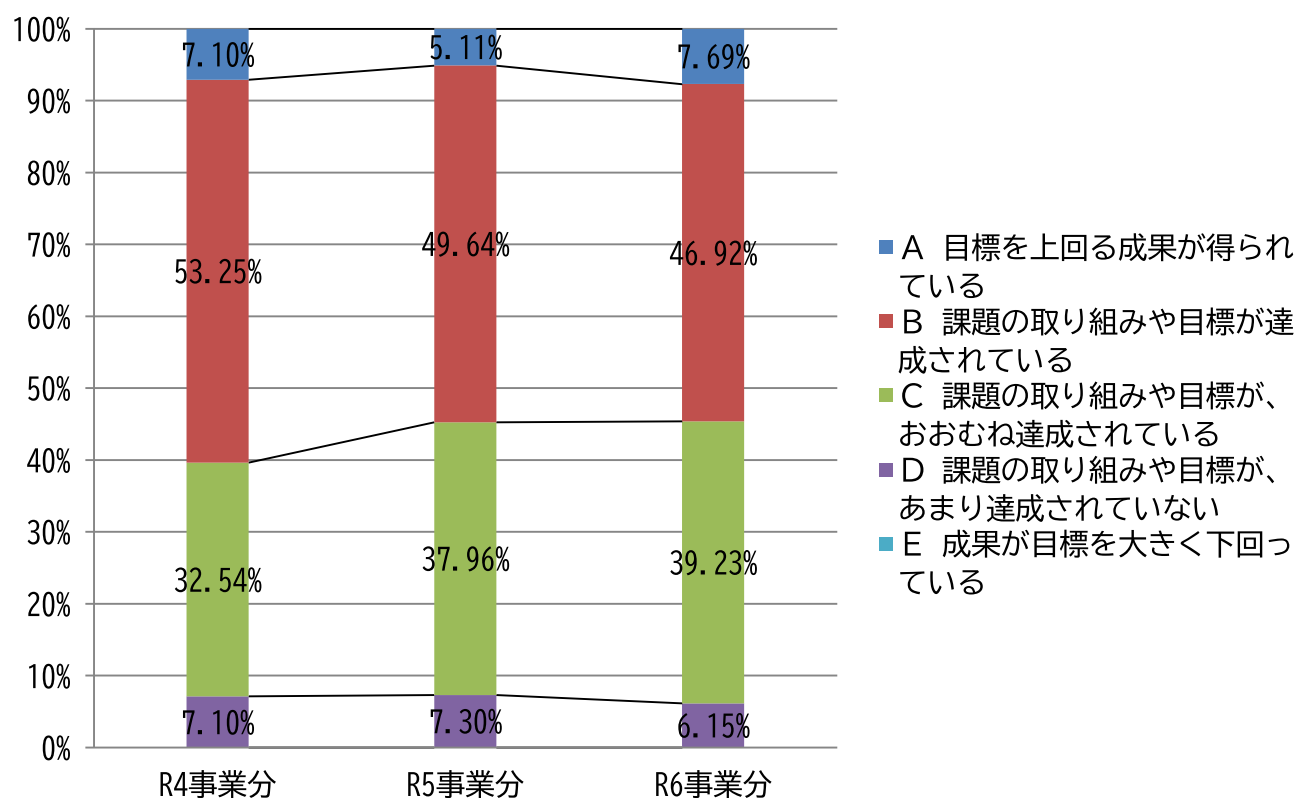


○担当課による自己評価の集計結果

(事業)

記号	内容	R4事業分	R5事業分	R6事業分
A	目標を上回る成果が得られている	12	7	10
B	課題の取り組みや目標が達成されている	90	68	61
C	課題の取り組みや目標が、おおむね達成されている	55	52	51
D	課題の取り組みや目標が、あまり達成されていない	12	10	8
E	成果が目標を大きく下回っている	0	0	0

「自己評価」別事業率 (%)



○今後の事業の方向性の集計結果

(事業)

方向性名称	方向性の内容	費用	成果	R4事業分	R5事業分	R6事業分
拡充推進	さらに費用をかけることにより、成果の向上を図る。	↗	↗	33	30	27
改善推進	費用は現状を維持し、事務事業の見直し（事務改善による効率化、実施方法の転換等）により成果の向上を図る。	→	↗	100	80	73
現状維持	事業の見直しの余地がなく、費用、成果ともに現状を維持する。	→	→	24	20	21
合理化	費用は削減するが、事務事業の見直し（事務改善による効率化、実施方法の転換等）により成果の現状維持を図る。	↘	→	0	0	1
縮小	成果の縮小や後退もやむを得ないものとし、費用を削減して事業を縮小する。	↘	↘	1	0	0
統廃合等	事業を抜本的に見直し、休止、廃止、他事業との統合、終期設定等を行う。	—	—	1	0	2
終了	事業の目的を達成または終期到来のため、事業終了とする（単年度事業であり、他の事業との関連や今後の継続性がない事業もここに含む）	—	—	10	7	6

「今後の事業の方向性」別事業率（％）

